

第17回ワーカーズ・コレクティブ 全国大会 in TOKYO

主人公は自分 ～協同で働き、ともに生きる～

2025年 11月29日(土) 11月30日(日)

開催会場

日本教育会館 一ツ橋ホール
全体会・分科会・自主企画

東京都千代田区一ツ橋 2-6-2

地下鉄都営新宿線・東京メトロ半蔵門線神保町駅(A1出口)下車徒歩3分
地下鉄都営三田線神保町駅(A1出口)下車徒歩5分

オンライン併用開催

29日(土)

全体会 14:00～17:00



腑におちる働き方で、
心も身体もチャキチャキさ！

協同労働は、協同する一人ひとりが主人公。おおぜいの主人公が集い、心を合わせ、たすけあい、支えあって働きます。それぞれの納得度を高める働き方だからこそ困難なこともあります。いくつかの事例をもとに、「腑におちる働き方とその価値」を発見し、協同労働の可能性とこれからの地域社会づくりを展望するシンポジウムを開催します。

第1部 イン트로ダクション

松本典子さん 駒澤大学経済学部
現代応用経済学科教授



2016年に「イギリスにおける労働者協同組合の現状と課題」で労務理論学会賞を受賞。労働者協同組合いわたツナガル居場所ネットワークの設立・運営に携わる。

第2部 パネルディスカッション

協同労働って何？ 要は皆が主役の組織運営！

＜コーディネーター＞ 和田安希代

＜パネラー＞

エイトバードカンパニー労働者協同組合

労働者協同組合わっぱ社会的協同組合

アーバンズ合同会社

特定非営利活動法人 ACT たすけあいワーカーズハミング

懇親会 18:00～

参加費
¥4,000

会場 Coconeri ホール（練馬区立区民・産業プラザ）
東京都練馬区練馬1-17-1

西武池袋線・有楽町線・都営大江戸線
練馬駅中央北口から徒歩1分

お料理は食の
ワーカーズが提供

30日(日)

分科会 10:00～12:30



第1 パートナリシップで生み出す価値

分科会 ～異なる協同組合がともにすすめるまちづくり～
力を合わせて一歩前進する契機にするために!!

第2 地域の悩みを食で解決!!

分科会 つながることから始めよう
「食べること」で地域貢献している実例とは!?

第3 人とのつながりで、地域を元気に!

分科会 ～世代を超えて、たすけあい支え合いのコミュニティづくり～
赤ちゃんから高齢者までやさしくつながる居場所とは!?

第4 事業は継続しなけりや意味がない!

分科会 ～模索・挑戦・希望～
こんなこともやれるんだ!! そのノウハウとは!?

第5 違っていい OK! 「共に働く」

分科会 ～始まりはここに居るひとりから～
様々な人と当たり前にフラットに働く事業の現状と可能性を学ぶ

自主企画 13:30～15:30



第1 企画 国分寺市における社会的連帯経済のマップづくり
生活クラブ運動グループ国分寺地域協議会（東京）

第2 企画 「ワーカーズ・コレクティブの働き方・入門編
～伝えるポイントはこれ!～」講座紹介
事務局ワーカーズ・コレクティブ Largo（神奈川）

オプションツアー 13:30 参加費 ¥2,000
出発予定 昼食・交通費は別途

人数：各コース10名まで（コースにより数名追加可）

・江戸川コース・杉並コース・小金井コース・板橋コース

各地域協議会の活動紹介をテーマに、まちの縁がわ、高齢者共同住宅、古民家での居場所、生活クラブセンター・店舗（デポー）、エコメッセ、ワーカーズの事業所やお弁屋さんなどを見学・交流します。

（申し込みは、電話又はメールで別途お問い合わせください）

参加費

一般 ¥3,500 学生 ¥2,500 （2日間の全体会・分科会・自主企画の参加費です）

* 当日配布資料・後日送付の報告集及び送料が含まれます。懇親会、オプションツアーは別途となります。

参加申込み

生活クラブ、ワーカーズ・コレクティブの方は所属組織から、一般の方はWNJのHPよりお申し込みください。

主催

ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン 第17回ワーカーズ・コレクティブ全国大会 in TOKYO 実行委員会
〒156-0044 東京都世田谷区赤堤4丁目1-6 赤堤館 HP: <https://wnj.gr.jp/> Email: wnj_office@wnj.gr.jp

問合せ

全国大会実行委員会事務局（つながるかながわ内担当：島田） 電話：045-211-4667





国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

2025 国際協同組合年全国実行委員会後援事業

第 17 回ワーカーズ・コレクティブ全国大会 in TOKYO 主人公は自分 ～協同で働き、ともに生きる～

開催要項

1993 年、ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパンの前身である全国市民事業連絡会（1989 年設立）が「生き方も働き方もワーカーズ・コレクティブ」と題して全国会議を始めてから 32 年。全国各地で隔年度開催し、今年で 17 回目を迎えることになりました。

ワーカーズ・コレクティブは 43 年に渡り「働く人の協同組合」として、地域に住み暮らす仲間が営利を目的とせず、協同して必要な仕事を事業として起こし、地域社会を創り変えていく運動を進めてきました。そして 2022 年には 25 年の法制化運動の成果が実り、まさにワーカーズ・コレクティブの理念を基本とする労働者協同組合法が施行されました。

17 回目の開催となる 2025 年は、国際連合が国連総会で「協同組合の取り組みをさらに広げ進めるため、また、持続可能な開発目標 (SDGs) の実現に向けた協同組合の実践、社会や経済の発展への協同組合の貢献に対する認知をさらに高める年」として宣言した国際協同組合年です。記念すべき国際協同組合年にあたる今回から、より多くの方々に関心をもって参加していただくために名称を「ワーカーズ・コレクティブ全国大会」と変更し、首都東京で開催いたします。

今回のテーマは「主人公は自分～協同で働き、ともに生きる～」です。
社会を変える主人公、協同を始めるのは私たち自身、意志あるおおぜいの私が集まり、協同し、多様な人々が豊かに、そしてともに生きることができる地域を創造し続けていくために、協同の取り組みを広げる国際協同組合年の企画にふさわしい大会にしていきたいと考えています。

主催：第 17 回ワーカーズ・コレクティブ全国大会 inTOKYO 実行委員会

後援

東京都、足立区、板橋区、江戸川区、大田区、杉並区、世田谷区、千代田区、あきる野市、青梅市、国立市、小金井市、小平市、狛江市、立川市、多摩市、調布市、西東京市、八王子市、東村山市、東大和市、日野市、府中市、三鷹市、日本協同組合学会、社会的連帯経済推進フォーラム、日本労働者協同組合連合会、公益財団法人生活協同組合総合研究所、東京都生活協同組合連合会、中央労働金庫東京本部、東京都農業協同組合中央会、日本労働者協同組合（ワーカーズコープ）連合会センター事業団、アデコ株式会社、(N) エコメッセ、(N) たがやす、たねと食とひと@フォーラム、あうん企業組合、他

協賛

生活クラブ事業連合生活協同組合連合会、生活クラブ共済事業連合生活協同組合連合会、生活クラブ生活協同組合（北海道・青森・やまがた・庄内・ふくしま・東京・神奈川・埼玉・千葉・茨城・群馬・長野・山梨・静岡・京都エル・コープ・愛知・大阪・エスコープ大阪・滋賀）、福祉クラブ生活協同組合、(一社) グリーンコープ・ワーカーズ・コレクティブ連合会、(N) 共同連、(一社) 市民セクター政策機構、生活クラブ親生会、生活クラブ・スピリッツ（株）、（株）生活クラブ総合サービス、(N) アビリティクラブたすけあい、社会福祉法人いきいき福祉会、社会福祉法人生活クラブ風の村、社会福祉法人悠遊、埼玉県市民ネットワーク、茨城ネットワーク運動連絡会、東京・生活者ネットワーク、神奈川ネットワーク運動、市民ネットワーク北海道、参加型システム研究所、ワーカーズ・コレクティブ共済（株）